

6 グラウンド・ゴルフ (G G)

ゴルフのようにボールをスティックで打ち、いかに少ない打数でホールポストに入れるかを競う競技です。

- ・ 個人でもチームでも競うことができます。
- ・ 野外であればどこでもできます。室内でも行うことができます。
- ・ ゲーム性があり、楽しみながら集中力や調整力が身に付きます。



時 期	屋外:積雪のないとき 屋内:通年（施設内で活動する団体がないとき）	所要時間	説明を含めて1時間～3時間 ※コース設定により異なる	活動場所	しばふ広場 自然の家周辺 屋内でも可能	
対 象	小学生以上	人 数	1グループ3人～6人程度　15グループ程度まで			
準備物	自然の家で貸し出すもの			団体・個人で準備するもの		
	☐ ホールポスト ☐ スタートマット ☐ スタート用小カラーコーン ☐ ボール ☐ 室内用ボール(テニスボール) ☐ スティック ☐ スコアカード ☐ 記録用のバインダー ☐ 賞状……………事務室 32 32 12 100 150 90 多目的 ホール 用具室2			☐ 各グループに鉛筆2～3本 ☐ 雨具　※天候に応じて ☐ 賞状記入用のペン		
活動の手順	事前準備	1　グループ編成 ・グループごとに記録係(打数をチェックしスコア表に記入する)を1名決めます。 2　用具の準備 3　コースの設定 ・8ホールが標準ですが、人数・年齢に応じてホール数を増減してもかまいません。				
	活動の実際	1　競技の説明 (1)　グラウンド・ゴルフの楽しさやねらい (2)　競技方法 ・ボールをスタートマットの上に置く。 ・決められた打順にしたがって、ホールポストに入るまでボールを打つ。 ・記録係はスコア表にホールポストに入るまでの打数を記入する。 ・ホールインワンは、そのプレイヤーの合計打数から3打差し引く。 ・空振りは打数に数えない。 ・グループ全員のボールがホールに入ったら次のホールに移動する。 ・全ホール打ち終わったら、スコア表を集計する。 (3)　注意事項 ・スイングするときは、周囲に人がいないか確かめる。 ・スイングは腰の高さより高くないようにする。 2　全部のグループが同時スタートで競技を開始する。 ・第1グループは第1ホールから、第2グループは第2ホールからというように各グループが一斉にスタートする。 ・次のホールに行ったときに、前のグループがプレイ中の場合は終わるまで待つ。 3　終了後、チーム順位、個人順位を出す。				
	事後	1　表彰式 2　用具の返却				
	備 考	1　コース設定について事前にご相談ください。 ※地元グラウンドゴルフ連盟所属のボランティアから指導いただくことも可能です。 また、当日にボランティアが子どもと一緒にプレイすることもできます。 2　グループを意識した活動になるよう、グループの合計打数やグループで1つのボールを打って得点を競うなどの方法に変えることもできます。 3　雨天時、施設内で複数の団体が活動している場合、屋内では行えません。				